

[ローマの文化]

〈文学〉：古典ラテン語で書かれたラテン文学はアウグストゥスの時代に全盛。

ヴェルギリウス…『アエネイス』：ギリシアのホメロスの影響を受けた。

ホラティウス …『抒情詩集』

オイディウス…『転身譜』、『愛の歌』

キケロ …雄弁家 著：『国家論』

〈思想・哲学〉

セネカ …ストア派哲学者。ネロ帝の家庭教師を務めた。

マルクス＝アウレリウス＝アントニヌス…哲人皇帝と呼ばれた。著：『自省録』

新プラトン主義…プロティノスが創始した哲学で、ヘレニズム時代にギリシアのプラトン主義哲学とオリエントの思想が融合したものである。

〈歴史学〉

リウィウス…『ローマ建国史』：建国よりのローマの歴史を示す。

プルタルコス…『対比列伝』：ローマとギリシアの偉人を対比。

タキトゥス…『ゲルマニア』：ゲルマン民族史

カエサル…『ガリア戦記』：カエサル自身の遠征記録。

ポリビウス…『歴史』：政体循環史観を唱えた。

〈その他の書物〉

ストラボン…『地理史』：地域の史実や伝説を示す。

プリニウス…『博物誌』：百科事典

プトレマイオス…『天文学大全』で天動説を唱えた。

大カトー…『農業論』

ガレノス…医学の発展に貢献。